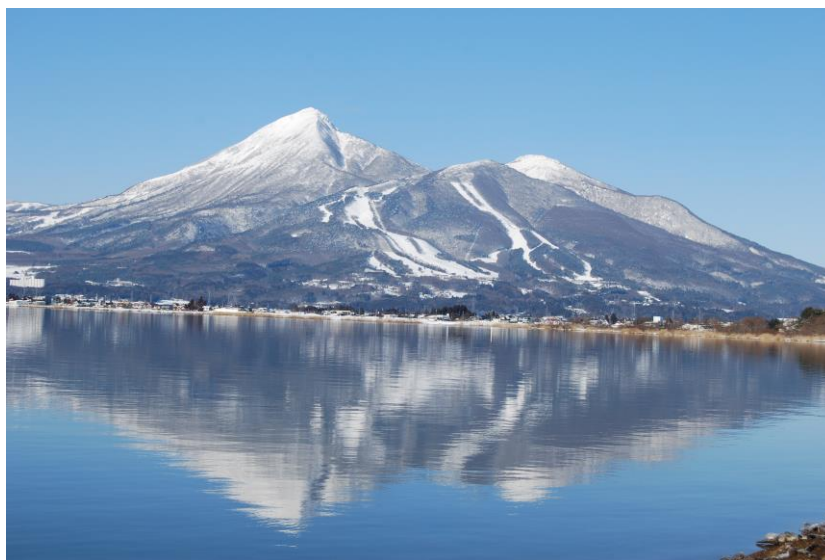


# 索道安全報告書

2011～2012年度版

## 猪苗代スキー場

- 猪苗代 第1クワッドリフト (はやま第1リフト)
- 猪苗代 第2ペアパラリフト AB線 (はやま第2リフト)
- 猪苗代 第3ロマンスリフト猪苗代 (はやま第3ファミリーリフト)
- 猪苗代 第5ロマンスリフト (はやま第5リフト)
- 猪苗代 第6ロマンスリフト (はやま第6リフト)
- 猪苗代 町営クワッドリフト (はやま第7初心者リフト)
- 猪苗代 町営第3ロマンスリフト (はやま第8リフト)
- 新菱猪苗代第1クワッドリフト (ミネロ第1リフト)
- 新菱猪苗代第2ペアパラリフト AB線 (ミネロ第2リフト)
- 新菱猪苗代第3ペアリフト (ミネロ第3リフト)
- 新菱猪苗代第4ペアリフト (ミネロ第4リフト)



株式会社マックアースリゾート福島

## 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。  
当社、株式会社マックアースリゾート福島は、「感動と思い出づくりのお手伝い」を事業所理念とし、お客様満足度向上を目指しております。その中でも「安全」こそ最大のサービスであることを全ての役職員は理解し行動しており、皆様に安心してマウンテン・レジャーを楽しんでいただけるよう、法令遵守とともに安全輸送に努めております。  
本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取組みと実態について、広くご理解を頂くために公表するものです。

株式会社マックアースリゾート福島  
取締役社長 渡部 正人

### 1. 安全の基本理念と安全方針

#### (1) 安全の基本理念

当社は「安全の基本理念」を次のように掲げ、全員に周知、徹底しております。

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努める。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程を遵守、厳正忠実に職務を遂行する。

#### (2) 安全方針

- ① 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努める。
- ② 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処理をとります。

### 2. 事故の発生状況とその再発防止措置

#### (1) 索道運転事故 1件あり

平成24年3月18日 9:30

猪苗代町営クワッドリフトにて、搬器衝突事故がありました。  
けが人等はありません。

#### 【再発防止】

1. 当該リフト全搬器の握索装置の分解整備を行った。
2. 他のリフトに関しても握索装置の分解整備を実施した。(下記表の通り)
3. 握索装置の整備計画を立て、整備内容の記録と保存を確実にを行うよう徹底した。
4. 異常発生時の対応について、係員に対し再教育を行った。

【握索装置整備状況】

リフト名	今年度実施状況
猪苗代第1クワッドリフト	計画に基づき半数の握索機の分解整備を実施。
猪苗代第2ペアパラリフト A	今年分解整備を実施。
猪苗代第2ペアパラリフト B	今年分解整備を実施。
猪苗代第3ロマンスリフト	今年分解整備を実施。
猪苗代第5ロマンスリフト	今年分解整備を実施。
猪苗代第6ロマンスリフト	今年分解整備を実施。
猪苗代町営クワッドリフト	全搬器フルメンテナンス実施
猪苗代町営第3ロマンスリフト	今年分解整備を実施。
新菱猪苗代第1クワッドリフト	整備計画に基づき 1/3 の分解整備を実施

(2) 災害（地震・風害・豪雪など）

平成 23 年度 災害による運行停止はありません。

冬季シーズン、強風のため全リフトは停止しませんでした。一部のリフトは風の状況により数時間運行を停止しました。

3. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについての安全教育を実施しています。

(2) 各種索道研修会の参加

1. 国土交通省 運輸安全管理室 実施

平成 24 年 5 月「運輸安全マネジメントセミナー」

安全統括管理者参加

2. 東北索道協会主催

平成 24 年 9 月索道技術管理員講習会

技術管理員 2 名参加

平成 24 年 9 月索道技術管理者講習会

技術管理者 2 名参加

(3) 社内従事員研修会の実施 12 月 17 日（月）

1. 索道係員の心構い及び各係員職務

\* お客様を安全に運びます（ガイドブックの解説）

\* 索道事故事例とその防止対策について

\* 救助用具の取り扱いと実践講習

## 研修会受講風景



### (4) 緊急時対応訓練

当社は、冬季シーズンの営業開始前、従事員・パトロールが参加し、緊急時を想定した、索道の救助訓練を実施しております



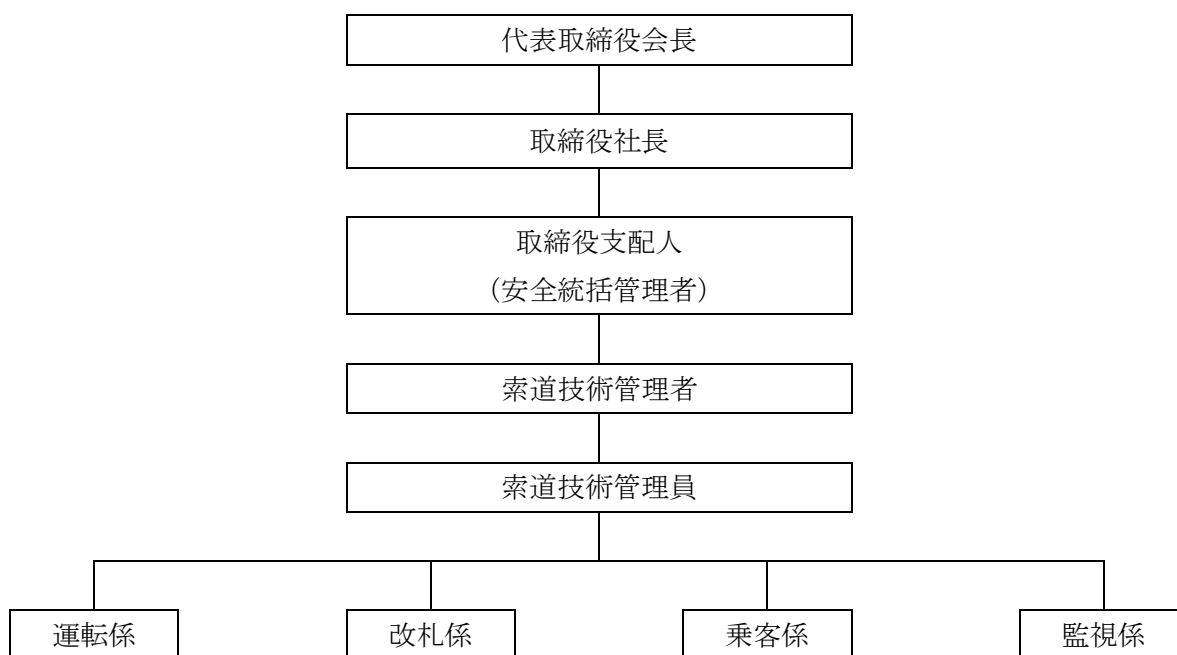
### (5) 安全のための投資と支出

握索器整備の他に安全の維持・向上のため、計画的に施設修繕を実施しました

はやま第1	折返し滑車オーバーホール
はやま第6	支えい索切り詰め
	減速機オーバーホール
	電動機オーバーホール
	制動機オーバーホール
はやま第7	減速機オーバーホール
ミネロ第1	19号支柱索受装置整備
ミネロ第4	支えい索切り詰め

#### 4. 当社の安全管理体制

取締役を中心とした安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。また、日報等を通じ改善提案等を索道技術管理員へ報告、朝礼などを通じ日々の業務に反映させております。



代表取締役会長	グループ全体の安全を管理し、最終的責任を負う。
取締役社長	現地責任者として安全に関する責任を負う。
取締役支配人 (安全統括管理者)	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の業務を補助する。

#### 5. 利用者の皆様の連帯とお願い

- (1) お客様の声をかたちにし、お客様の期待に応えられるよう努めてまいります。  
お客様からお寄せいただいた声を真摯に受け止め、より信頼され安全サービスが提供できるよう役立てます。
  
- (2) リフト乗車時の注意事項  
お客様の行動は、リフトご利用のお客様全員の安全に関わっています。  
リフトのご利用には、次のことを守ってください。

(乗車時)

- ① リフト乗り降りに不安のあるお客様は、係員まで申し出てください。
- ② スキーを正しく前に向けてお待ちください。
- ③ ストック等が隣のお客様に迷惑にならないようご注意ください。
- ④ リュック、衣類等のひもにご注意ください。

(乗車中)

- ① セーフティーバーを下ろし、深く腰をかけてください。
- ② イスから飛び降りること、イスを揺らすこと。
- ③ 乗車中は、見の廻り品や物品の落下にご注意ください。
- ④ 乗車中は、空き缶、タバコの吸殻、その他の物品を乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。

(降車時)

- ① 降り場が近づいたら降りる準備をし、降りた後はまっすぐ進み、次のお客様の迷惑にならないよう注意ください。
- ② 降りられなかったら、係員まで申し出てください。

## 6. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒969-3102 福島県耶麻郡猪苗代町字葉山 7105

猪苗代スキー場 株式会社マックアースリゾート福島

TEL 0242-62-5100 Fax 0242-62-5532

E-mail : info@goinawashiro.com